



We Know SENDAI

グローバルブランドのeコマースサイトなどを手掛ける

株式会社ワイヤードビーンズ
代表取締役

WIRED BEANS

三輪 寛氏

地域に本社を置き、 地域の可能性をつなげる企業を目指す

私は起業を決意するまでの間、東京に本社を置くIT関連大手で勤めていました。当時、東京など首都圏のIT企業はマネーゲームに陥っており、嫌悪感を覚えていました。また、仙台のITマーケットは孫請け、ひ孫請けが圧倒的に多いうえに、人事の決定権は東京本社にあり、雇用の責任を持たないというジレンマも感じていました。そこで、東北の地に経済的な潤いをもたらし、東北の若者たちの受け皿になることを目指し、2009年10月に起業、仙台市に本社を構えました。デジタルで地域に根差すことを目指し、社名の「ワイヤード」には強い結びつきを、「ビーンズ」には可能性を表す意味を込めて、「地域の可能性をつなげていきたい」という思いで命名しました。

グローバルブランドのeコマース構築事業と 職人とのものづくり事業

弊社ではIT事業とものづくり事業を並行して展開しています。IT事業ではグローバルブランドのeコマースを開発・運用する業務に特化。日本国内だけではなくAPAC（アジア太平洋）エリアのグローバルブランドのeコマースサイトを制作しています。セールスフォースが提供するコマースクラウドというプラットフォームを使用したeコマースサイトの構築・開発を行う分野で、日本国内ではローンチ数1位、APACエリアでも3位の業績を誇っています。仙台に本社を置きながらITにおける1つの分野でシェアを持つことは、地域経済にとって大変に意義のあることだと考えています。

ものづくり事業では日本の手作り業界における職人の復興を目指しています。ものづくりの職人が安心して仕事に打ち込み、技術を研



鑽できるようにITを使って仲卸を介さない流通網を構築し、本物志向の消費者をターゲットにした、手づくりとデザイン、ものを使い続ける文化に注力しています。その結果、全ての商品が年を重ねるごとに売れ行きを伸ばしています。また、2013-2016年には東北大学地域イノベーションスクールで事業に関する分析とアドバイスを頂き、業績の拡大を実現、2017年12月には経済産業省から「地域未来牽引企業」に選定を頂きました。

2018年3月にはWeb系の企業では東北最大の床面積1000平米ものオフィスへ拡張、社員も急増しています。ほとんどが、首都圏で働きながら結婚や出産、子どもの小学校入学などを機に「地元に戻りたい」と考えていた東北6県の出身者の方です。仙台市からは震災時の2011年に中小企業緊急雇用安定助成金、雇用調整助成金などの支援を受けています。今後も仙台市と一緒に優秀な人材を採る努力を重ねていきたいと考えています。

地元での雇用を創出し、仙台の活性化を目指す

弊社は2018年8月にセールスフォース・コマースクラウド事業の強化に向け、株式会社電通デジタルと資本業務提携を行いました。この提携に基づき、さらなるeコマースソリューションサービスの拡大を行っていきます。これからは仙台、東北を代表する企業になれるよう、さらなる成長を目指します。ものづくり事業では東北6県だけでなく、日本全国の職人へアプローチを広げていきます。従業員に関しては2年以内で100名規模を想定。これまでは社員教育に手が回らず、新卒の採用を控えていましたが、100名規模への拡大と合わせ新卒の採用準備も進めています。東北大学や宮城大学、岩手大学、会津大学など東北には優秀な大学があり、東北大学には世界から優秀な人材が集まっています。そのような人たちが首都圏へ行かず、仙台で就職できるようなビジネスモデルを創っていきたくと考えています。仙台が支店経済と呼ばれることがないよう、地域で雇用を創出し、優秀な人材を仙台に留め、街を活性化させていきたいです。

(2018年8月21日取材)

[お問合せ]

仙台市経済局企業立地課
仙台市総務局東京事務所
仙台市企業進出ガイド

TEL 022-214-8245 / E-mail kei008040_13@city.sendai.jp
TEL 03-3263-5765 / E-mail som001310@city.sendai.jp
<http://www.city.sendai.jp/invest/>